

特集

手塚治虫 —世紀をつなぐ作品と メッセージ

特集にあたって

特集は、2001年5月から6月にかけて手塚プロダクションと宝塚市立手塚治虫記念館の協力をえて開催した立命館大学国際平和ミュージアムの特別展「手塚治虫展—世紀をつなぐ作品とメッセージ」に関連する研究成果を収録するものです。これは大きく2つの部分から成り立っています。

第1は5月25日に開催した記念講演会と鼎談の記録です。手塚プロダクション社長の松谷孝征氏の講演「手塚治虫を語る」とともに、松谷孝征氏、京都精華大学芸術学部マンガ学科教授の牧野圭一氏、立命館大学国際平和ミュージアム館長安斎育郎の3氏の鼎談を収録しました。これらはいずれも、そのままではなく、当日の講演と発言に加筆・訂正を加えています。

第2は関連論文です。牧野圭一氏の論文は、鼎談での発言をさらに深め、展開するかたちで執筆していただいたものです。吉村和真氏は、手塚治虫の研究者として、特別展の企画・準備で中心的役割を果たしていただきましたが、その成果も踏まえて新たに論文を執筆していただきました。